2027年3月期
第2四半期（中間期）決算概要 補足説明資料

2026年11月6日

NIHON SEIKO CO.,LTD.
日本精鉱株式会社
証券コード：5729（東証スタンダード市場）

© NIHON SEIKO CO.,LTD.

2026年度中間期 連結決算概要

NIHON SEIKO CO.,LTD.
日本精鉱株式会社

連結売上高、連結各利益は前年同期比、減収減益

＊連結売上高：18,035百万円、前年同期比13.5%減収

＊連結各利益：営業利益は1,085百万円、前年同期比77.4%減益、純利益は722百万円、同78.1%減益

＊2026年度業績予想に対する進捗率：売上高は52.4%、営業利益は63.5%、純利益は64.5%

（単位：百万円）

連結業績	2025年度中間期	2026年度中間期	増減率	2026年度業績予想	進捗率
売上高	20,839	**18,035**	▲13.5%	34,400	52.4%
営業利益	4,802	**1,085**	▲77.4%	1,710	63.5%
経常利益	4,755	**1,060**	▲77.7%	1,670	63.5%
純利益	3,301	**722**	▲78.1%	1,120	64.5%

© NIHON SEIKO CO.,LTD.

セグメント別決算概要

NIHON SEIKO CO.,LTD.
日本精鉱株式会社

アンチモン事業

	2025年度中間期	2026年度中間期	増減率
売上高（百万円）	15,936	**9,482**	▲40.5%
セグメント利益（百万円）	4,644	**419**	▲91.0%
販売数量（トン）	2,035	**2,209**	+8.6%

＊売上高は前年同期比40.5%減収
製造業全般の生産がおおむね好調に推移し販売数量は増加したものの、アンチモン地金価格が前年同期比約60%下落したことに伴う販売単価の低下が大きく影響し、減収となった
＊セグメント利益は前年同期比91.0%減益
販売単価の低下、在庫の影響などが利益を圧迫し、大幅な減益となった

金属粉末事業

	2025年度中間期	2026年度中間期	増減率
売上高（百万円）	4,883	**8,535**	+74.8%
セグメント利益（百万円）	138	**654**	+372.0%
販売数量（トン）	1,053	**1,157**	+9.9%

＊売上高は前年同期比74.8%増収
ハイエンドスマートフォンやAIサーバー市場向けの電子材料用金属粉末、および自動車・家電部品向けの粉末冶金用金属粉末いずれも好調に推移し、全体の販売数量の増加と販売単価の上昇により、大幅な増収を達成した
＊セグメント利益は前年同期比372.0%増益
販売単価の上昇、受注増加に伴う操業度の改善などが寄与し、利益が大きく伸長した

© NIHON SEIKO CO.,LTD.

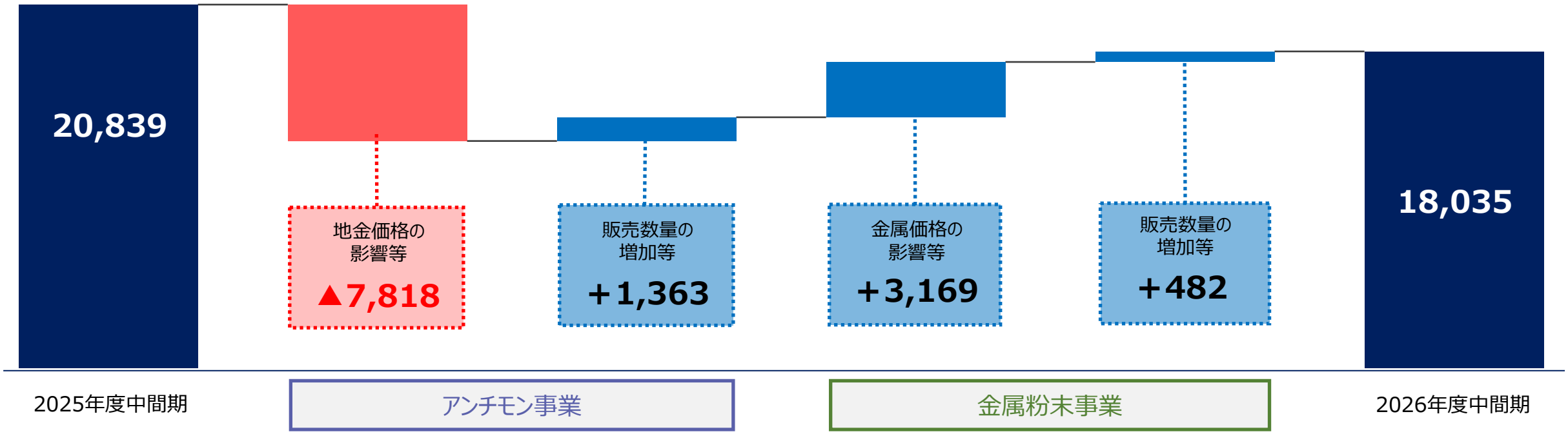
売上高の増減要因

NIHON SEIKO CO.,LTD.
日本精鉱株式会社

＊アンチモン事業　：　製造業全般の生産好調により販売数量は増加したものの、地金価格の大幅下落に伴う販売単価の低下により減収

＊金属粉末事業　：　電子材料用、粉末冶金用の販売数量が前年同期比で増加したことや、原料金属価格の上昇に伴う販売単価の上昇により大幅な増収

（単位：百万円）



© NIHON SEIKO CO.,LTD.

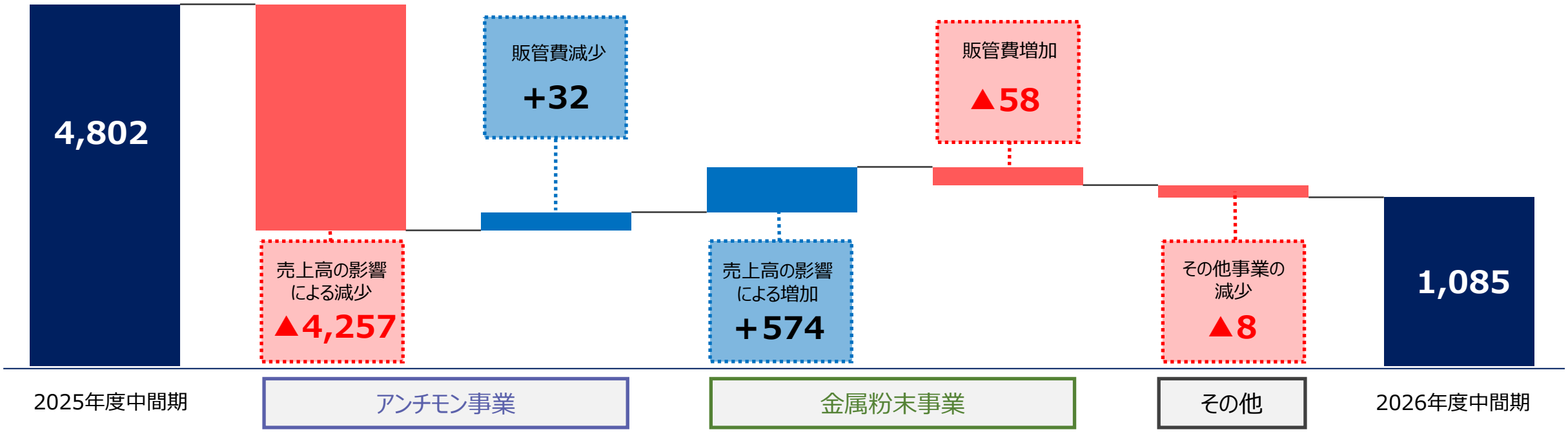
営業利益の増減要因

NIHON SEIKO CO.,LTD.
日本精鉱株式会社

＊アンチモン事業　：　販売単価の低下に加え、在庫の影響なども利益を圧迫したため、前年同期比で大幅な減益

＊金属粉末事業　：　販売単価の上昇、販売数量の増加や、それに伴う操業度の改善などが利益面に寄与したことにより、前年同期比で大幅な増益

（単位：百万円）



© NIHON SEIKO CO.,LTD.

四半期別 セグメント別 実績と予想

NIHON SEIKO CO.,LTD.
日本精鉱株式会社

アンチモン事業　実績と予想

	2025年度 第1四半期 実績	2025年度 第2四半期 実績	2025年度 第3四半期 実績	2025年度 第4四半期 実績	2025年度 合計 実績	2026年度 第1四半期 実績	2026年度 第2四半期 実績	2026年度 第3四半期 予想	2026年度 第4四半期 予想	2026年度 合計 予想
売上高（百万円）	8,416	7,520	7,716	5,721	29,373	5,003	**4,479**	6,868		16,350
セグメント利益（百万円）	2,779	1,865	1,258	▲511	5,391	157	**262**	491		910
販売数量（トン）	1,090	945	932	995	3,962	1,139	**1,070**	→		→

金属粉末事業　実績と予想

	2025年度 第1四半期 実績	2025年度 第2四半期 実績	2025年度 第3四半期 実績	2025年度 第4四半期 実績	2025年度 合計 実績	2026年度 第1四半期 実績	2026年度 第2四半期 実績	2026年度 第3四半期 予想	2026年度 第4四半期 予想	2026年度 合計 予想
売上高（百万円）	2,363	2,520	2,926	3,644	11,453	4,883	**3,652**	8,699		17,234
セグメント利益（百万円）	86	52	196	319	653	371	**283**	146		800
販売数量（トン）	513	540	597	541	2,191	589	**568**	→		→

© NIHON SEIKO CO.,LTD.

前提条件

NIHON SEIKO CO.,LTD.
日本精鉱株式会社

＊アンチモン地金価格は、4月中旬以降の需要低迷により下落し、上期平均価格はトン当たり23,050ドル、
　下期はトン当たり19,000ドルを前提

＊銅の上期平均国内建値は、キログラム当たり2,278円。下期はキログラム当たり2,360円を前提

前提条件	2026年度第1四半期実績（2026年４月～6月）	2026年度第2四半期実績（2026年7月～9月）	2026年度上期実績（2026年４月～9月）	2026年度下期前提条件※
アンチモン地金（US＄／トン）※	26,350	**19,990**	**23,050**	**19,000**
銅（円／kg）※	2,219	**2,336**	**2,278**	**2,360**
為替（円／ドル）	160	**160**	**160**	**160**

※アンチモン地金は国際相場、銅は国内建値に基づく
※2026年度下期の前提条件は平均値

© NIHON SEIKO CO.,LTD.

連結貸借対照表

NIHON SEIKO CO.,LTD.
日本精鉱株式会社

主な増減要因

資産

- 現預金：▲1,136百万円
- 商品及び製品：▲1,048百万円
- 売上債権： ▲183百万円
- 原材料及び貯蔵品： ▲140百万円
- 仕掛品： +293百万円

負債

- 支払手形及び買掛金：▲404百万円
- 未払法人税等：▲1,027百万円
- 契約負債：▲445百万円

純資産

- 利益剰余金： +158百万円

（単位：百万円）

	2026年9月末	増減（2026年3月末比）		2026年9月末	増減（2026年3月末比）
現預金	5,546	▲1,136	仕入債務	2,023	▲133
売上債権	3,151	▲183	有利子負債	2,696	▲57
棚卸資産	6,932	▲894	その他流動負債	1,813	▲2,115
その他	488	+9	その他固定負債	424	▲17
流動資産合計	16,119	▲2,205	負債合計	6,958	▲2,324
有形固定資産	5,839	+167	資本金･資本剰余金	1,634	+19
無形固定資産	97	▲19	利益剰余金	14,026	+158
投資その他	531	▲83	自己株式	▲145	+3
			包括利益累計額	115	+2
固定資産計	6,469	+64	純資産合計	15,630	+183
資産合計	**22,588**	**▲2,140**	**負債･純資産合計**	**22,588**	**▲2,140**

© NIHON SEIKO CO.,LTD.

連結キャッシュ・フロー

NIHON SEIKO CO.,LTD.
日本精鉱株式会社

主な増減要因

営業キャッシュ・フロー

- 税金等調整前中間純利益：+1,054百万円
- 減価償却費：+306百万円
- 棚卸資産の減少額： +895百万円
- 仕入債務の減少額： ▲137百万円
- 売上債権の減少額： +185百万円
- 契約債務の減少額： ▲446百万円
- 法人税等の支払額： ▲1,248百万円

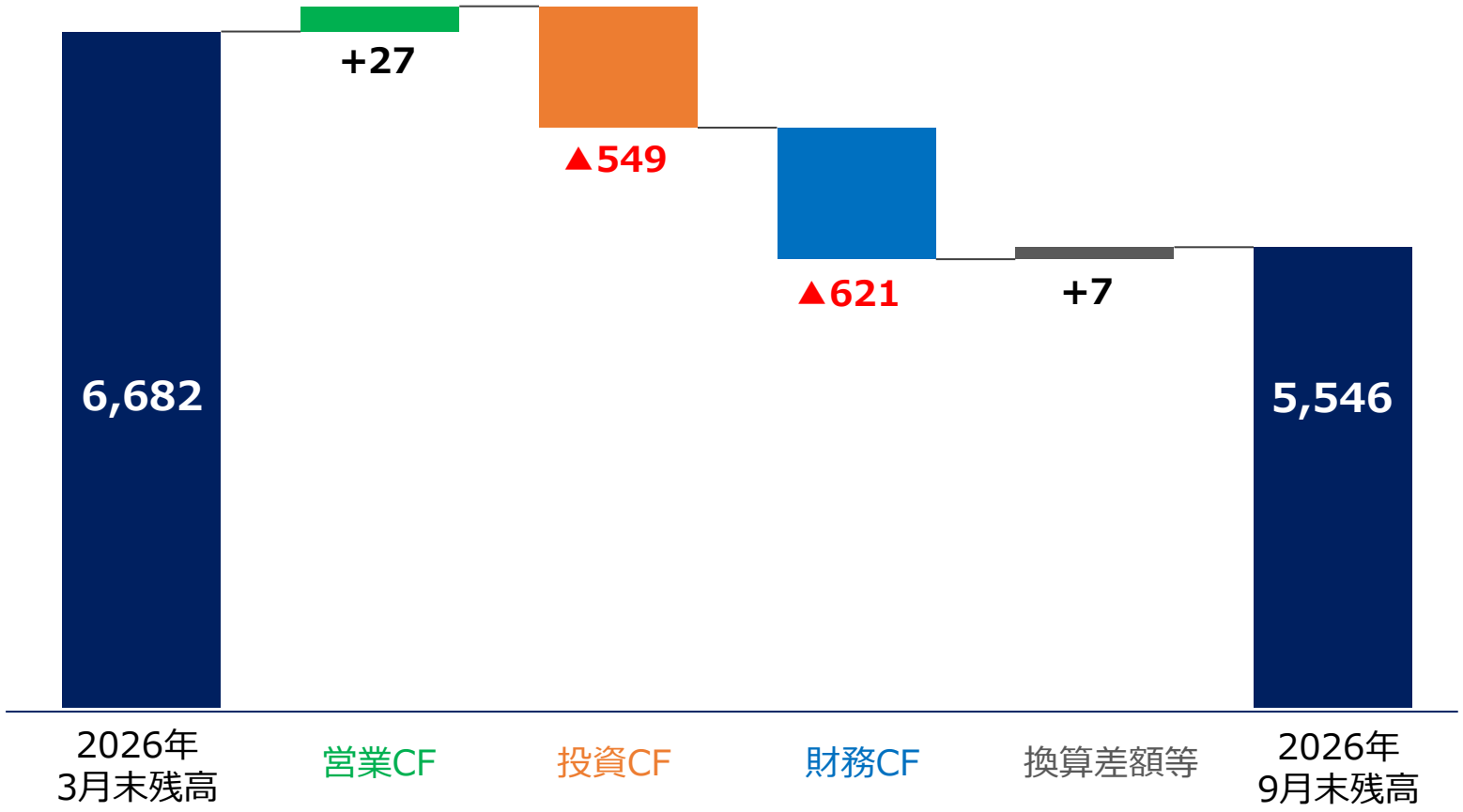
投資キャッシュ・フロー

- 有形固定資産の取得による支出： ▲538百万円

財務キャッシュ・フロー

- 短期借入金の減少額： ▲100百万円
- 長期借入金による収入： +300百万円
- 長期借入金の返済による支出： ▲243百万円
- 配当金の支払額： ▲563百万円

（単位：百万円）



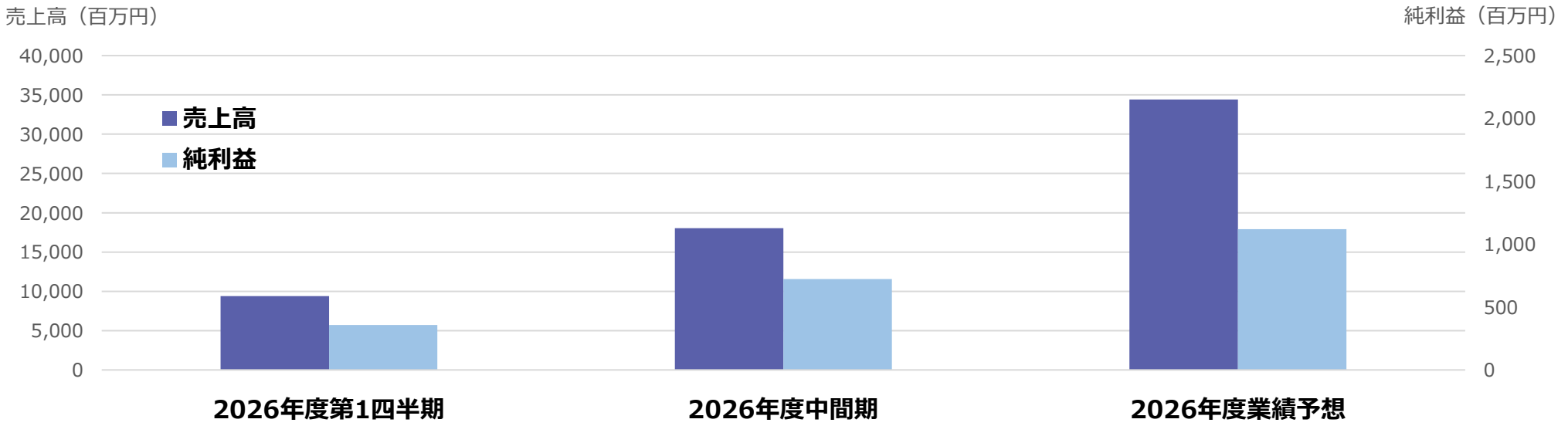
© NIHON SEIKO CO.,LTD.

2026年度 連結業績予想

NIHON SEIKO CO.,LTD.
日本精鉱株式会社

（単位：百万円）

連結業績	2026年度業績予想 (変更なし)	2026年度中間期 実績	進捗率
売上高	**34,400**	18,035	52.4%
営業利益	**1,710**	1,085	63.5%
経常利益	**1,670**	1,060	63.5%
純利益	**1,120**	722	64.5%



© NIHON SEIKO CO.,LTD.

2026年度中間期 各セグメントのトピックス

NIHON SEIKO CO.,LTD.
日本精鉱株式会社

アンチモン事業

当社はコーポレートガバナンス・コード改訂や資本コスト・株価を意識した経営を踏まえ、社外役員との間で長期ビジョンおよび中期経営戦略について認識を共有し、理解を深めるため、7月23日に「2026年度サマーミーティング」を開催いたしました。
子会社の日本アトマイズ加工社長を含めた経営委員会メンバーより目標の達成に向けた方針や施策の説明がなされ、活発な意見交換が行われ、全社的な方向性を確認するとともに、各部門・グループ会社が連携して成長戦略を推進する重要性を共有いたしました。



金属粉末事業

日本アトマイズ加工株式会社つくば工場(茨城県牛久市)では、新事務所棟が完成し、2026年9月1日に竣工式を執り行いました。
中期経営戦略の基本方針「人的資本の充実とESGへの取り組み」のもと整備した新事務所棟は、来訪者を迎える空間の充実、快適な執務環境と省エネルギー性能を備え、「ZEB Ready」を取得しております。
今後も、職場環境の充実と地域社会・環境に配慮した事業活動を通じ、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。



© NIHON SEIKO CO.,LTD.

将来予測について

本資料のうち業績見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が見通しの数値と異なる結果となり得ることをご承知おきください。

NIHON SEIKO CO.,LTD.
日本精鉱株式会社

© NIHON SEIKO CO.,LTD.